

令和2年10月7日

一般社団法人ショッピングセンター協会及び会員企業・団体様

環境省環境再生・資源循環局
総務課リサイクル推進室

環境省 「みんなで減らそう レジ袋チャレンジ」
サポーター登録のお願い
～12月に優秀サポーターの表彰式を開催決定～

日頃から、レジ袋有料化やプラスチックごみ削減に向けて、格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

国民の皆様に向けて展開している、環境省の「みんなで減らそう レジ袋チャレンジ」キャンペーンでは、レジ袋をつかわずマイバッグを持参する新しい買い物スタイルへの変革を共に呼びかけてきてくださった「レジ袋チャレンジ・サポーター」から、優秀サポーターを表彰する表彰式を開催いたします。表彰式概要は以下のとおりで、引き続き、趣旨にご賛同の上、積極的にご参画頂けるサポーターを募集中です。ぜひこの機会に、ご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

日時： 2020年12月9日（水）13時より

場所： 日経ホール（当日の様子はオンラインで視聴可能です）

表彰部門： 企業部門/自治体・団体部門/普及啓発部門/独創性部門

ご応募希望の際は、ぜひお早目に、サポーター登録及び取り組み内容のご登録までお済ませ頂きたい
ようしくお願い致します。独自の取り組み活動はもちろんのこと、店頭等で使用可能なキャンペーンの
広報ツール（動画、音声データ、ポスターデザイン等）を活用して、普及啓発に協力された活動も審査
対象になります。

応募用紙は下記「応募フォーマットのダウンロードはこちら」よりダウンロードできますので、たく
さんのご応募お待ちしております。

～「みんなで減らそう レジ袋チャレンジ」とは～

レジ袋有料化をきっかけとして、プラスチックごみ問題について考えていただき、まずは日々の買い物でマイバッグを持参して、レジ袋を辞退することが当たり前になる、そういった一人ひとりのライフスタイルの変革を目指すキャンペーンです。2020年3月時点、レジ袋を1週間使わなかった人が約3割だったのを、12月で6割にすることを目標として広報活動を展開中です。西川きよし師匠、さかなクン、トラウデン直美さんを、本キャンペーンのプラごみゼロアンバサダーに任命し、広報ツールの作成や各種イベントでの広報活動にご協力頂いています。

◇公式ホームページ

<http://plastics-smart.env.go.jp/rejibukuro-challenge/>

◇サポーターの活動紹介のページ 【約58,300店舗・拠点（9月末時点）が参加中】

<http://plastics-smart.env.go.jp/rejibukuro-challenge/examples/>

- ・小売店の活動例：先行してレジ袋を有料化、レジ袋辞退率の積極的な情報開示、オリジナルマイバッグやマイバスケットを販売等
- ・小売店以外の活動例：自社で発行する会員誌上で紹介、社員向けにオリジナルエコバッグを配布、自治体や団体が旗振りし、数社連合で独自の取り組みを展開等
- ・共通した活動例：レジ袋辞退でポイント付与など独自のマイバッグ推進キャンペーンを展開等

◇応募フォーマットのダウンロードページ

<http://plastics-smart.env.go.jp/rejibukuro-challenge/application/>

◇お問合せ先

レジ袋チャレンジ事務局

03-6206-9933 受付時間 10:00～17:30（土・日・祝日を除く）

info@rejibukuro-challenge.jp

環境省 環境再生・資源循環局

総務課 リサイクル推進室

担当：井関、佃、林

電話：03-5501-3153（直通）